

事業所防災リーダー通信 vol.16

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。

事業所防災リーダーへのご登録、ありがとうございました！
東京都防災リーダー事務局からのお知らせです。
本メールは、事業所防災リーダーとして登録された際のメールアドレスにお送りしています。

<< 事業所防災リーダー必携①⑥ >>

◆発災までのタイムラインを考えておきましょう その2

時系列で防災行動を決めておく、と言っても、気象警報や土砂災害・河川等に係る警報はいくつもあり、いきなり詳細な計画を作るのは大変です。まずはたとえば、「**計画運休**」等で**公共交通機関の停止が予告された場合にどうするか**、を考えてみるとよいでしょう。

【簡易なタイムラインの例】

交通機関が
止まったら

出勤しない従業員

出勤する従業員

※事業継続に必須

～運休前日
まで

- 計画運休時のサービスを通知
(リモートワーク、特別休暇など事業所の制度に応じて)
- 取引先などと対外的な業務調整

- 出勤する従業員のとりにまとめ
- 事業所内に宿泊場所・寝具等を準備
- 事業所近隣に宿泊場所を準備
(出勤が危険でない程度の距離)
- 交通機関が平常運転に戻るまでの勤務体制の確保 (交代制など)

計画運休 (～発災) : 従業員の安全確保

発災後～

- 交通機関が平常に戻るまでの出勤抑制

- 事業所内の人員や施設設備等の安全確認
- 平常時の出勤体制になるまでの勤務体制の継続